

編入試験(春)実施について

公 示

第1学年において、5名の海外帰国生を募集します。

- 1 試 験 日 2025年(令和7年)3月21日(金) 合格発表は当日
※集合時刻や持ち物等は、出願後にお知らせします。
- 2 場 所 横浜国立大学教育学部附属横浜中学校
〒232-0061 横浜市南区大岡2-31-3(横浜市営地下鉄「弘明寺」駅下車1分)
- 3 編入試験受検資格 以下の(1)～(4)のすべてに該当する者
 - (1)2025年(令和7年)3月21日(金)の時点で日本国内に住民票を有し尚かつ在住し、海外より帰国後、日本国内の学校に在籍していない者。
 - (2)保護者の勤務地の移動に伴う海外渡航歴が保護者と共に2年(730日)以上であり、海外にある学校に籍を置いていた者で、在籍記録を証明できる者。
※例として、保護者が1年半、志願者が2年の海外渡航履歴では、出願資格がありませんのでご注意ください。
※海外の学校に在籍していることが条件になります。日本国内での海外校としての認可の学校では、出願資格はありません。
 - (3)神奈川県内に保護者と居住できる者。
※合格後、住民票の写し(同居家族について記載があるもの)を提出していただきます。
 - (4)2011年4月2日から2012年4月1日までに生まれ、日本国籍を有する者。
- 4 募 集 人 員 第1学年 5名 ※第2学年、第3学年の募集はありません。
- 5 募 集 期 間 2025年(令和7年)2月12日(水)から3月11日(火)まで
- 6 選 考 方 法 筆記試験(国語・数学・英語)、面接(本人・保護者別)、書類審査で総合的に判断します。
なお、基準点(非公表)に満たない場合は不合格になることがあります。
- 7 出 願 手 続
 - (1) 編入学願書
※編入学願書への記入は、保護者の自署でお願いします。
※本校のホームページよりダウンロードしてください。
 - (2) 入学志願者の海外生活を証明する書類(①と②の両方が必要です。)
 - ①保護者の所属機関の長の発行するもので、保護者氏名と志願者本人の氏名と滞在期間が明記されている書類
 - ②旅券のコピー(滞在期間、保護者と本人)
 - (3) 海外における最終学校の在学証明書 ※在籍期間は必須(または在籍記録を証明できる書類)

以上の(1)～(3)の書類を、2025年(令和7年)3月11日(火)まで(消印有効)に、速達書留便(海外から発送の場合はEMS)にて郵送願います。海外からの発送の場合は、必ず入試委員長まで志願者氏名・発送日・発送国等をご連絡ください。
2025年3月11日(火)までに(2)(3)の書類のご準備が整わない場合は、メールでお知らせください。
書類受理後、メールで編入学試験の日程等をお知らせいたします。確実に届くメールアドレスを編入学願書にご記入ください。
- 8 検 定 料 5,000円 ※編入学試験当日に払込票等をお渡しますので、郵便局で保護者の方が当日(午前中)に振り込みをお願いします。

<問合せ先>

横浜国立大学教育学部附属横浜中学校 TEL045-742-2281
メールアドレス yokochu-nyushi@ynu.ac.jp

(入試委員長 松本 裕介)
(副校長 齋藤 麻紀)

本校の教育に関して

- 1 全国に先駆けた研究を行っているため、授業の進め方、評価の方法、年間行事、学校のシステムなど、短い期間で変更することがあります。
- 2 生徒に確かな学力をつけることと、そのための各教科の研究を最も重視しています。十分な学力を身に付けるために必要な課題が多数あり、それらを家庭で行うこともあります。
- 3 研究成果の発信にあたり、本や雑誌の原稿、Web上に写真が載ったり、学校訪問者が写真やビデオを撮ったりすることがあります。教育関係のメディアにそうした個人情報が掲載されることがあります。
- 4 令和6年夏以降、部活動がサークル活動に変わっています。
- 5 その他
 - (1) 志願者が神奈川県内に保護者と共に居住し、その住居が神奈川県内にあること。
※徒歩または公共の交通機関で通学すること。最寄り駅までの使用を含めて自転車の使用は認めない。
 - (2) 本校から転学した場合、転入の資格を失います。
 - (3) 学校運営に支障が出ないように、校納金は期日までに必ずお納めください。
 - (4) 本校では保護者への連絡用にtetoru(保護者連絡ツール)を導入しています。
連絡用のメールアドレスを登録していただくことになります。